平成30年度 明るい選挙啓発作品コンクール 入賞者決定

南関町明るい選挙推進協議会は、平成30年度明るい選挙啓発作品コンクールの作品を夏休み期間中に募集しました。町内の小学生から、習字の部に104作品の応募がありました。同協議会が9月に審査し、優秀作品を決定し、入賞作品は熊本県の作品コンクールに出展しました。

このコンクールは、町民の皆さんに政治への関心を持ってもらい、大切な一票を有効に行使し、投票を棄権しないよう啓発していくことを目的に毎年実施しています。

問 南関町選挙管理委員会（総務課内）　☎57-8500

南関町明るい選挙推進協議会会長賞

宮本　峻輔（みやもと しゅんすけ）

南関町選挙管理委員会委員長賞

菅原　彩愛（すがはら あやな）

～入 選～

大佐古　結夏（おおさこ ゆいか）

坂本　一哉（さかもと かずや）

図書館スタンプラリーのご参加ありがとうございました。

南関町内の小・中学校の児童・生徒たちに夏休み期間中の読書機会の提供を目的に、7月13日～8月27日まで「夏休み読書チャレンジスタンプラリー」を実施しました。

なお、表彰式を11月11日㊐に行います。

＜多読賞＞

一　小

1位…5年	小森田 直夏（こもりだ なおか）	さん（関　町）	145冊
2位…4年	廣川 結心（ひろかわ ゆうみ）	さん（関　村）	140冊
3位…3年	菊本 愛姫（きくもと あき）	さん（関　村）	137冊

二　小

1位…2年	中村 桜和（なかむら さわ）	さん（上長田）	288冊
2位…1年	大塚 雫（おおつか しずく）	さん（上長田）	238冊
3位…5年	菱木 依吹（ひしき いぶき）	さん（上長田）	119冊

三　小

1位…3年	田中 実里奈（たなか みりな）	さん（小　原）	329冊
2位…1年	城戸 藍渚（きど あいな）	さん（相　谷）	271冊
3位…2年	永清 花（ながきよ はな）	さん（相　谷）	270冊

四　小

1位…1年	村上 葉侑（むらかみ ようう）	さん（宮　尾）	121冊
2位…4年	大里 結月（おおさと ゆづき）	さん（四ツ原）	104冊
3位…3年	星先 理一（ほしざき りいち）	さん（下坂下）	75冊

中学校

1位…1年	坂梨 ひなた（さかなし）	さん（相　谷）	75冊
2位…1年	松永 愛翔（まつなが あいか）	さん（関　下）	54冊
3位…2年	大里 美裕（おおさと みゆ）	さん（関　下）	52冊

一般・未就学児

1位（未就学）	永清 芯（ながきよ しん）	さん（相　谷）	104冊
2位（未就学）	稗島 琴都（ひえしま ことね）	さん（関　町）	50冊
3位（未就学）	藤原 美織（ふじはら みおり）	さん（高久野）	43冊

平成30年度 青少年育成作文 優秀賞

青少年育成推進協議会では、毎年、小・中学生を対象に作文と標語を募集しています。今年度、優秀賞に輝いた作文を今月号から紹介します。

「一小の伝統」

一小5年・北原（きたはら） 由逗（ゆず）

わたしは、運動会の「みかぐら」で、全力でおどり、せいいっぱい声を出しました。

五月二十七日、日曜日。今年は少し雨を心配しましたが、気持ちよく晴れた運動会となりました。一小は、雨がふったら、運動会は体育館であります。体育館はせまいので、外でできてよかったです。

一小では、毎年、一・二年生が「花がさ音頭」、三・四年生が「よさこいソーラン」、五・六年生が「みかぐら」をおどります。今年は初めてみかぐらにちょう戦しました。

練習の時は、わたなべ先生が来てくださいました。かっこよくみえるおどり方やせんすの動かし方を教えていただきました。また、六年生にも教えてもらいました。

「足出しの時には、足を前に出した方がいいよ。」

となみさんが教えてくれました。

「手の動きはどうするの？」

と聞くと、ゆいかさんがせんすをゆっくりと動かしながら「ぐいっと思いっきり動かすんだよ。」

「うでが限界になるまで、後ろにのばして。」

と教えてくれました。もっと上手になりたいなと思って、体育のあとにも練習しました。机が少なくて、広いスペースがある児童会室で、

「足出しって、どうだったっけ？」

「こうするんじゃない。」

「そうだったね。」

「ちょっとやってみるから、見てて。」

と、たずねたり、教えたりしながら、友だちと一緒に何回も練習しました。練習する度にだんだん上手におどれるようになり、だんだんリズムにも合うようになりました。そして、体育の時間にたいこのリズムに合わせて、全部おどれるようになりました。

運動会当日がやってきました。徒走、リレー、関の原と運動会の種目が進んでいきました。そして、ついに、みかぐらをおどるときがきたのです。

タンターンタカタンタタタン。

タンターンタカタンタタタン。

和だいこの音がひびきます。

「一回目、二回目、三回目…。」

上級生としてかっこいい姿を見せること、せんすやしゃくじょうを高く上げたり、体を小さく縮めたりして大きく表現すること、大きな声を出すことを目標として、みかぐらをせいいっぱいがんばりました。おどり終わって、会場が静まりかえったあと、大きな拍手をもらいました。

来年は、私たちが教える番です。来年の五年生に、しっかりと教えたいです。ずっと受けつがれる一小の伝統のみかぐらを、十年後、二十年後も受けついでいけるように、伝えていきたいです。

男女が共に輝く vol.7 ～男女共同参画社会～

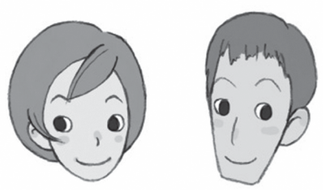
男女共同参画に関する町民意識調査を実施します

第2次南関町男女共同参画計画が平成31年度で計画期間終了を迎えるにあたり、次期男女共同参画計画策定に向けて、現状と課題を把握するために、町民意識調査を実施します。

調査の対象は、20～70代までの町民から1,000人を無作為に抽出し、対象者には郵送でアンケート用紙を配布します。調査の時期は11月中旬から下旬を予定しています。

少子高齢化の進展など急速に進む時代の変化を乗り越えていくためには、男性も女性もその個性と能力を充分に発揮できる男女共同参画社会を実現していくことが不可欠です。

次期計画にはアンケートの結果を反映させたいと考えていますので、アンケートが届いた場合は、回答のご協力をいただき、みなさんの率直な意見をお聞かせください。



問 総務課 総務係　☎57-8500